

氷見市議会厚生文教委員会会議録

令和5年6月27日(火)
氷見市庁舎議事堂委員会室
開会 午前 9時58分
閉会 午前11時29分

- 1 案件 令和5年6月定例会において厚生文教委員会に付託されたもの
- 2 出席委員 6名
越田委員長、屋敷副委員長、福嶋委員、荻野委員、正保委員、澤田委員
- 3 委員外議員 積良議長、松原副議長
- 4 職務のため出席した議会局職員 串田局長、川上次長補佐
- 5 説明のため出席した者の職、氏名
林市長、篠田副市長、鎌仲教育長、大木政策統括監、出戸企画政策部長、東軒総務部長、新井市民部長、泉澤教育次長、濱井教育委員会事務局参事、森福祉介護課長、利光子育て支援課長、大野市民課長、栗屋健康課長、釜田病院事業管理室長、大浅環境防犯課長、萩原学校教育課長、坂下給食センター所長、布尾文化振興課長、小谷博物館長、西島スポーツ振興課長 ほか関係職員
- 6 傍聴人 2人
- 7 付託議案 別紙付託案件表のとおり
- 8 経過及び結果
 - ・越田委員長が開会を宣告し、市長挨拶の後、議事を進行した。
 - ・当局の説明を受け質疑応答を行った結果、議案第42号については賛成多数により、その他の案件については全会一致をもって原案を可決または承認することに決した(主な質疑応答は別紙のとおり)。
 - ・委員長報告の作成は委員長に一任され、特筆事項は無しとした。

氷見市議会委員会条例第27条第1項の規定によりここに署名する。

令和5年6月27日

氷見市議会厚生文教委員長

越田喜一郎

令和5年6月厚生文教委員会付託案件表

9:58 ~ 11:29

令和5年6月27日(火)午前10時

氷見市庁舎議事堂委員会室

- ◎ 学校教育課等(萩原課長) 10:00 ~ 10:05
・議案第36号 令和5年度氷見市一般会計補正予算(第3号)中
学校教育課等所管に係る事項 説明書P. 26
・報告第3号 地方自治法第179条による専決処分について 議案書P. 54
- ◎ 文化振興課等(布尾課長) 10:05 ~ 10:12
・議案第36号 令和5年度氷見市一般会計補正予算(第3号)中
文化振興課等所管に係る事項 説明書P. 26
- ◎ スポーツ振興課(西島課長) 10:12 ~ 10:18
・議案第36号 令和5年度氷見市一般会計補正予算(第3号)中
スポーツ振興課所管に係る事項 説明書P. 28
- ◎ 福祉介護課(森課長) 10:19 ~ 10:32
・議案第36号 令和5年度氷見市一般会計補正予算(第3号)中
福祉介護課所管に係る事項 説明書P. 18
・議案第46号 氷見市屋内健康広場の指定管理者の指定について 議案書P. 30
・報告第3号 地方自治法第179条による専決処分について 議案書P. 52
- ◎ 子育て支援課(利光課長) 10:32 ~ 10:44
・議案第36号 令和5年度氷見市一般会計補正予算(第3号)中
子育て支援課所管に係る事項 説明書P. 20
・報告第3号 地方自治法第179条による専決処分について 議案書P. 80
- ◎ 市民課(大野課長) 10:44 ~ 11:05
・議案第36号 令和5年度氷見市一般会計補正予算(第3号)中
市民課所管に係る事項 説明書P. 18
・議案第41号 氷見市国民健康保険税条例の一部改正について 議案書P. 21
・議案第42号 氷見市印鑑条例の一部改正について 議案書P. 23
- ◎ 健康課(栗屋課長) 11:05 ~ 11:08
・報告第3号 地方自治法第179条による専決処分について 議案書P. 52
- ◎ 病院事業管理室(釜田室長) 11:08 ~ 11:21
・議案第37号 令和5年度氷見市病院事業会計補正予算(第1号) 議案書P. 13

【裏面へ続く】

- ◎ 環境防犯課（大浅課長） 11/22～11/27
- ・議案第36号 令和5年度氷見市一般会計補正予算（第3号）中
環境防犯課所管に係る事項……………説明書P. 20

行政書類外 なし

(注) 財源補正及び節区分補正に係る説明は不要です。

主な質疑応答

学校教育課等 荻野委員	小中学校スクールバス運行費について、西の杜学園のバスの運転手の民間委託は一時的な対応か。
萩原課長	今後についても、このまま民間委託で進める。
澤田委員	給食センター管理運営事業費について、給水配管凍結破損とのことだが、保険はどうなっているのか。
坂下所長	凍結による破損については、保険は適用されない。
文化振興課等 荻野委員	廃校施設利活用事業費について、旧稲積小学校は現在どのように利活用されているのか。
布尾課長	地域づくり協議会の拠点及び学童保育に活用いただいている。
スポーツ振興課 正保委員	市民プール・トレーニングセンター管理運営事業費について、防犯カメラを設置することだが、そのカメラを人が監視する形で進めていくのか。
西島課長	現在、指導員が目視で監視しているが、それに加えてカメラを4ヵ所設置するということで、モニター4つで確認できるようになる。プールに入っていない指導員が確認でき、指導員が出払っていれば事務員が確認することで視点を増やすこととしている。
正保委員	他市の事例では、監視はしていたけど目が行き届いていなかったということである。人員が不足することは極力避けて、市民が安心して利用できるように継続していってほしい。
正保委員	ふれあいスポーツセンター長寿命化改修事業費について、現状、その他の屋上で雨漏り等が発生している部分は無かったのか。
西島課長	当初予算で弓道場の屋上の防水工事予算を計上している。今回の補正に係る部分については、太陽光パネル設置後に行う予定だったが、防水工事の後に太陽光パネルを乗せる工法に切り替え、全面やりかえる。
正保委員	ふれあいスポーツセンターについては、多くの方々に利用していただく観点から、常日頃のメンテナンスが必要と考えるので、よろしくお願いし

	たい。今後の計画があれば教えていただきたい。
西島課長	雨漏りについては、サブアリーナからメインアリーナにかけての本体屋根があるが、現在、改修に向けて財源含め調整中のため、今しばらくお待ちいただきたい。
福祉介護課 荻野委員	氷見市屋内健康広場の指定管理者の指定について、従前の指定管理者が解除を申し入れた理由は何だったのか。
森 課長	現在、国内健康広場に隣接しているシルバー人材センターが指定管理者であったが、6月1日に旧働く婦人の家に移転したことに伴い管理を継続できないということが理由である。
荻野委員	新たな指定管理者については、公募手続などをされたのか。その結果、社会福祉協議会のみ応募があったということか。
森 課長	新しい指定管理者の募集については、令和5年5月1日から同5月16日まで公募を行い、応募があったのが社会福祉協議会1事業所のみだったということである。
子育て支援課 正保委員	こども発達支援施設管理維持運営事業費について、教育相談員が不足しております、採用するまでの間その業務を委託する経費ということだが、教育相談員は何人不足しているのか。
利光課長	教育相談員 1名だけである。
正保委員	教育相談員は「くるむ」で一番大切なポジションではないかと思うので、早期に専属の方に着任してもらうのがベストだと思うが、募集等どのようにお考えか。
利光課長	「くるむ」では教育相談員はかなり重要なポジションであると感じており、募集については、支援学校・支援学級での豊富な経験を有する方を希望しているが、なかなかその条件に合致する方がいらっしゃらない。しかしながら、今後も粘り強く継続して募集してまいりたい。
荻野議員	子育て世帯応援給付金支給事業費について、財源は新型コロナウイルス感染症対策の臨時交付金を充てることだが、今年度限りの事業か。あるいは次年度以降も継続した事業として想定されているのか。

利光課長	現時点では今年度限りという形で、予算立てしているが、今後の状況を見据えながら、また判断していきたいというふうに考えている。
市民課 福嶋委員	個人番号通知書・個人番号カード関連事務委任事業費について、氷見市では不具合が起こっていないということだが、確認方法について、申請者からの問い合わせにより確認するのか。それとも、システム上で確認するのか。
大野課長	証明書の誤発行については、氷見市で使っているシステムとは違う業者のシステムであったが、国からの指示で点検した結果、異常は見られなかった。健康保険証については、今のところ特に問い合わせはないが、こちらも点検の指示が国からでており、現在点検している状況である。
福嶋委員	その点検方法だが、例えば保険証であれば、同姓であったりした場合に誰の保険証かを判断できるシステムなのか。
大野課長	国民健康保険に関しては、住民基本台帳ネットワークと自動連携しているため、基本的には手作業を必要としないが、ごくまれなケースについて手作業が必要な場合があり、そのケースについては確認方法も含め検討しているところである。
福嶋委員	マイナンバーカードについて、氷見市では、1名の返却があったとのことだが、ポイントについては返却義務がないという理解で良いか。
大野課長	国からそのような指示はないため、触れていない。
福嶋委員	返却された際に、紐づけされていた銀行口座などは、次回申請したら、そのデータが残っているのか。
大野課長	確認しないとわからないため、確認してみる。
正保委員	現在、問題は発生していないが、その確認はすべてできているということで良いか。それとも現在、調査中ということか。
新井部長	国民健康保険につきましては新聞記事であったような転記するということが本当に稀な状況であり、誤り自体がほぼないと見てよろしいかと思う。マイナポイントの付与誤りといった点は、市独自で調査できるわけではないので、市民から申し出がない限りは対応ができない。
正保議員	氷見市はそういうトラブルは現状無いということを前面にして、市民

	と向き合っていってほしい。
新井部長	市民の方は非常に心配しておられると思う。市としても、心配な点等ござ問い合わせいただければ丁寧にお答えしたい。また、引き続き手続きに来られた方には丁寧に対応してまいりたい
林 市長	少し補足をさせていただくが、市民の中には全国的な報道により不安な方もおられると思う。今後、国から調査方法等が示されると思うが、しっかりと調査して市民の皆様の信頼を得ていきたいと思っている。ただ、マイナンバーカードの普及が進むと、市からいろんな給付金などの給付がしやすくなるといったメリットもあるので、市民の皆様の御信頼を勝ち取りながら、メリットを活かしつつマイナンバーカードを有効に使っていきたいと思っている。
荻野委員	氷見市印鑑条例の一部改正について、今の不安視されている世論がある中で、提案するタイミングとしてどうなのか思う。
病院事業管理室 澤田委員	経費（外壁等調査業務委託）について、調査範囲はどこからどこまでか。
釜田室長	調査の範囲につきましては病院全体をこの機会に全て確認すべきと考えている。
澤田委員	建設から12年目で、そのような調査が必要というのは、すごく早いという感覚なのだが、保証期間等の取り決めなどはないのか。
釜田室長	定期的に、法定の点検・調査をしており、それは問題なく今まで来ていているので、まずは調査することによって現状がわかつてくるのだろうというふうに判断している。
澤田委員	建設から12年度、今回のような調査が必要になるのは普通なのか。建物の保証期間というものもある。例えば住宅なら主要構造は20年とか。そういうような取り決めはないのかということをお尋ねしている。
釜田室長	12年目に入るので、期間が経っており保証というのはどうかと思うが、立地のこと等、いろんな条件もあるかと思うので何が影響して、どういうことによってということは繰り返しになりますが、確認をすることによって判断する、まずは皆さんに危険が及ぶことないように点検をしたいと考えている。
澤田委員	実際に見ないとわからない。委員会であるいは個人的に現地を見に行け

	ば説明してもらえるか。
釜田室長	現地を見るのももちろんだが、まず、写真等をご覧いただいたらどうかと考える。
越田委員長	後ほど写真の提供をお願いする。
荻野議員	経費（経営強化プラン策定業務委託）について、プランの中に医師看護師等の確保、働き方改革というふうにある。産婦人科という科名でありながら、婦人科機能しかなく、産科機能がないという状況の中で、担当の医師、あるいは助産師も含めてだが、この人材確保の関係についてプランニングがあるのかないかも含めてお聞かせ願いたい。
釜田室長	産科については、残念ながら氷見市の現在の人口では需要がやはり追いつかないところがあり、現状としては対応できない。いろいろ病院とも検討はしておりますけれども、現状はそうだということをご理解いただければと思う。

個人別賛否一覧（賛否が分かれた議案のみ）

委員名	自民同志会				無会派	
	福 嶋	屋 敷	越 田	正 保	荻 野	澤 田
案件名	正 浩	夕 貴	喜 一 郎	哲 也	清 隆	勇
議案第42号	氷見市印鑑条例の一部改正について	○	○	-	○	×

※ 「○」は賛成 「×」は反対 「退」は退席 「欠」は欠席

※ 委員長は表決に加わらないため「-」と表示しております。